

図書館の本棚から(一般)

2020年3・4月号 亀山市立図書館

テーマ：落語

●浅草演芸ホールの看板猫ジロリの落語入門 浅草演芸ホール

ジロリは、浅草演芸ホールの看板猫。入門→前座→二ツ目…真打目指してがんばるジロリと寄席の世界を、フォト&インタビューで紹介。

●「落語家」という生き方 広瀬和生

独演会「この落語家を聴け!」におけるインタビューを採録。次世代名人候補の噺家5人が、下積み時代のこと、師匠からの教え、ブレイクのきっかけや、落語家としての苦しみ、楽しみを語りつくす。

●師匠! 林家木りん

相撲部屋に生まれた身長192cmのイケメン青年が、ひょんなことから落語界きっての人気者に弟子入りし…。幼少時代から落語家となった現在までを綴った青春物語。

●座布団一枚 桂歌丸

噺家人生60年の苦労や思い出、昭和の名人と呼ばれた師匠直伝の教えや、奥深い芸論と至言の数々を語る。

●落語

珍妙、奇妙、摩訶不思議…。与太郎・寿限無だけではなかった。落語の世界には奇想天外な人達がいっぱい! 神様、おばけ、動物などもふくめ、539人を収録した落語国人別帳。

その他

●鏡じかけの夢 秋吉理香子

願いを叶えると噂される一枚の鏡。脳病院に身を置く奥様と看護婦、昔気質な鏡研ぎ職人と美青年…。禁断の鏡に魅入られた人々に訪れる、運命の行く末とは? 残酷で甘美なる連作短編集。

●まんが墓活 井上ミノル

「お墓=めんどくさい」と思ってない? お墓に悩む著者が東奔西走する“墓活”の旅をまんがとともに紹介。お墓の基礎知識や、多様なお墓事情がわかる。お墓の法律相談も掲載。

●可愛い嘘のカワウソとすご〜〜いむずかしいまちがいさがし

Lommy

すご〜〜〜く難しいです。

●べらぼうくん 万城目学

「水たまりをのぞいたら、そこに映っていたのは青い空だった」川べりを俯き歩く万城目青年は、いかにして作家としての芽を育てたか。万城目ワールド誕生前夜を描く青春記。

